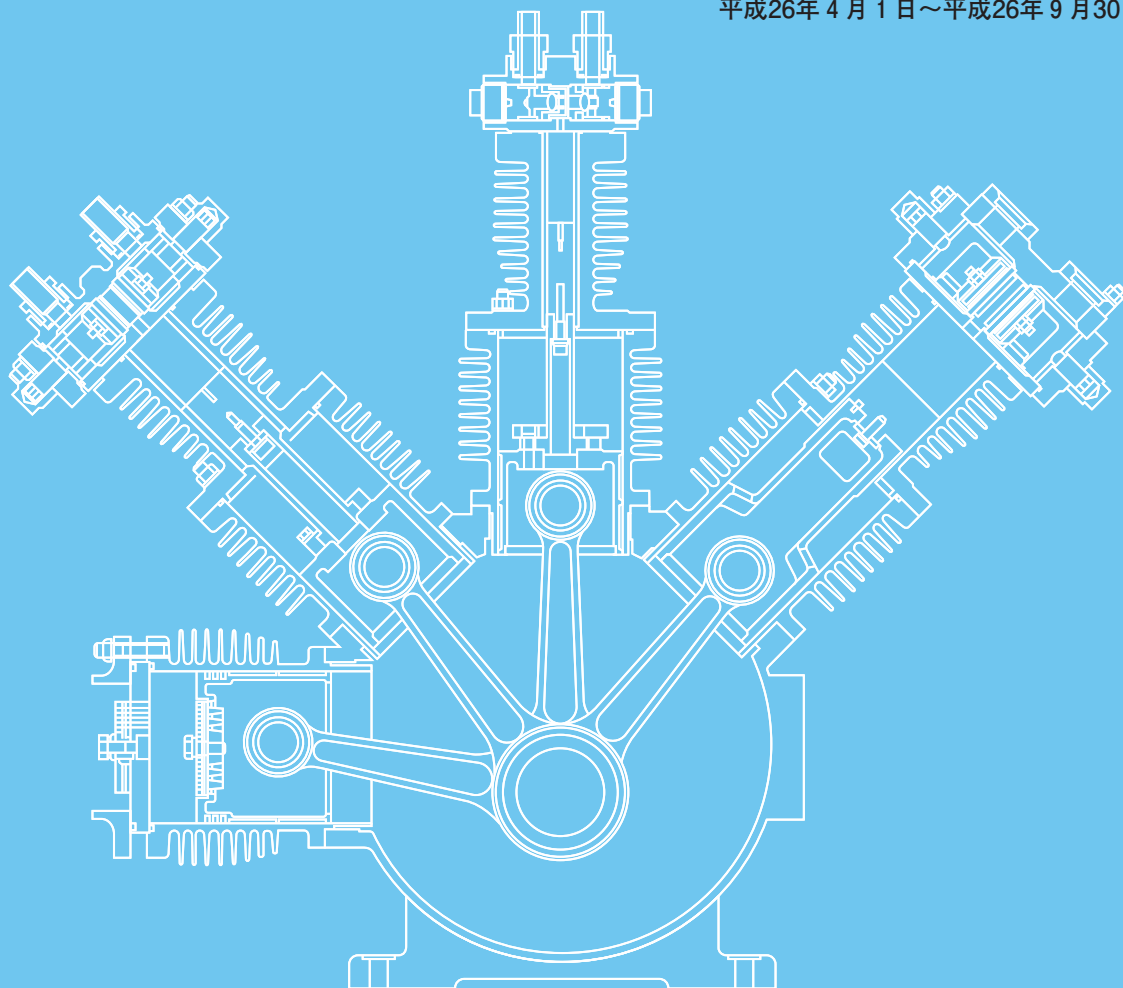


# 株主通信

## 第82期中間報告書

平成26年4月1日～平成26年9月30日



この報告書は、環境に配慮し、  
植物油インキを使用しております。



株式会社加地テック

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。ここに平成26年度中間期の株主通信をお届けするにあたり、ひとことご挨拶を申し上げます。

当上半期におけるわが国の経済は、消費増税に伴う駆け込みの反動減があり、景気落ち込みが緩やかながら和らぎつつあるものの、持ち直しのテンポが鈍い状況が続いております。輸出については、円安が進む中、生産拠点の海外シフトに加え、近隣アジア新興国の景気低迷により伸び悩んでいます。

このような状況下、当社の売上高は前年同期比27.5%減の1,739百万円、売上総利益は前年同期比8.4%減の412百万円となりました。これらは主として、前年同期に大口案件の売上があったものの、当上半期では同様の案件がなかったことによります。販売管理費が前年同期比減少となったことから、営業利益、経常利益とも前年同期比増加し、当上半期の純利益は前年同期比301.3%増の5百万円となりました。

下半期は国内製造業の既存設備の老朽化に伴い、維持・更新の必要性が増していることもあり、当社の技術を活かして国内外の石油化学、鉄鋼、産業ガス、飲料業界などの産業分野や、圧縮天然ガス（CNG）自動車充填用圧縮機、電力向け六フッ化硫黄回収装置など環境保全分野を中心に販売を強化してまいります。

次世代エコカーである燃料電池車（FCV）の発売開始を目前に控えて、燃料充填用の水素ステーションの整備も本格化してきました。当社は水素ステーション向け超高压水素圧縮機を商品化し納入実績を重ねておりますが、水素ステーションの商業運転を通じて、当社製品の更なる改良に引き続き取り組んで参ります。

株主の皆様におかれましては、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



平成26年12月

代表取締役社長  
砥上 剛

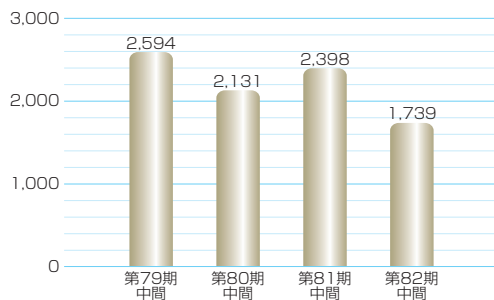
当第2四半期累計期間における日本経済は、消費税率引き上げの反動減による落ち込みが緩やかながら和らぎつつあるものの、物価上昇に伴う実質所得の減少を通じた購買力低下に天候不順も重なり、景気持ち直しのテンポが鈍い状況となっています。輸出については、円安が進む中、生産拠点の海外シフトに加え、わが国輸出に占めるシェアの大きいアジア新興国の景気低迷により伸び悩んでいます。

一方、企業部門においては、円安・株高による収益体質の改善に加え、実質金利がマイナス圏内で推移するなど資金調達環境は良好であり、設備投資意欲は引き続き堅調となっています。

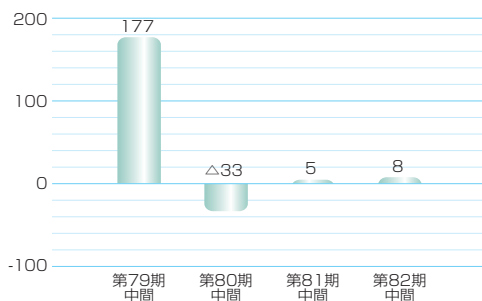
このような状況下、売上高は前年同期比27.5%減の1,739百万円となりました。これは主として、前年同期において石油化学事業向け圧縮機の大口径案件があったものの、当第2四半期累計期間では同様の案件がなかったことによります。売上総利益は前述の売上高減少等の影響により、前年同期比8.4%減の412百万円となりました。営業利益は、前述の売上総利益の減少の影響を受けながらも、販売費及び一般管理費が消耗品費の減少等により前年同期比39百万円の減少となったことにより、前年同期比93.2%増の3百万円となりました。経常利益は前年同期比50.8%増の8百万円、四半期純利益は前年同期比301.3%増の5百万円となりました。

# 業績ハイライト

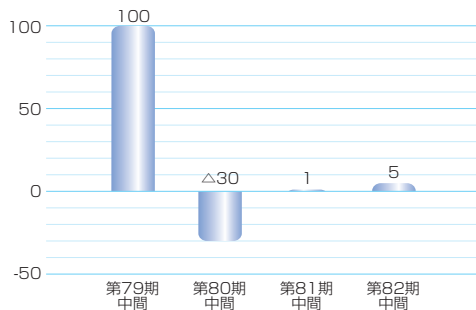
■ 売上高 (単位: 百万円)



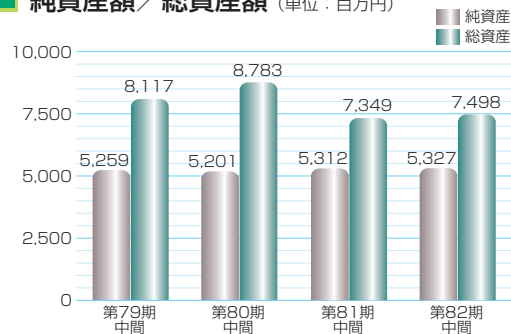
■ 経常利益又は経常損失 (△) (単位: 百万円)



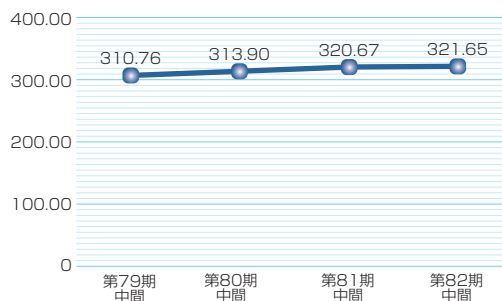
■ 中間純利益又は中間純損失 (△) (単位: 百万円)



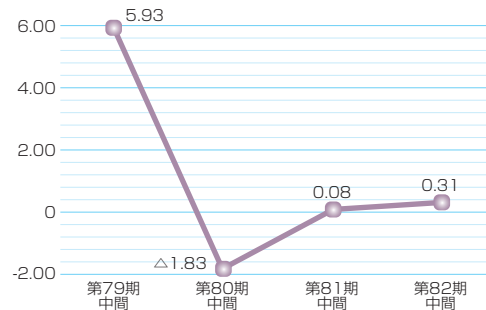
■ 純資産額／総資産額 (単位: 百万円)



■ 1株当たり純資産額 (単位: 円)



■ 1株当たり中間純利益又は中間純損失 (△) (単位: 円)



# 中間貸借対照表 (平成26年 9月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		金 額
科 目		
<b>流 動 資 産</b>		
現金及び預金		395,262
受取手形		352,664
売掛金		875,679
製品		12,971
仕掛品		1,274,354
原材料及び貯蔵品		204,603
預け金		3,000,000
その他		146,805
貸倒引当金	△	9,900
流動資産合計		6,252,440
<b>固 定 資 産</b>		
<b>有 形 固 定 資 産</b>		
建築物		117,537
構築物		25,749
機械装置		187,190
車両運搬具		1,571
工具器具備品		57,503
土地		447,525
リース資産		169
建設仮勘定		1,033
計		838,282
<b>無 形 固 定 資 産</b>		
ソフトウェア		104,833
電話加入権		2,879
計		107,712
<b>投 資 そ の 他 の 資 産</b>		
投資有価証券		19,189
繰延税金資産		236,125
その他の投資		44,554
計		299,869
固定資産合計		1,245,864
<b>資 産 合 計</b>		<b>7,498,304</b>

(単位：千円)

負 債 の 部		金 額
科 目		
<b>流 動 負 債</b>		
支払手形		523,846
買掛金		230,636
短期借入金		200,000
未払法人税等		9,545
前受金		62,993
賞与引当金		136,711
受注損失引当金		135,900
その他		135,092
流動負債合計		1,434,726
<b>固 定 負 債</b>		
退職給付引当金		655,420
役員退職慰労引当金		70,372
その他		10,000
固定負債合計		735,793
<b>負 債 合 計</b>		<b>2,170,519</b>
<b>純 資 産 の 部</b>		
<b>株 主 資 本</b>		
資本金		1,440,000
資本剰余金		
資本準備金		1,203,008
資本剰余金合計		1,203,008
利益剰余金		
利益準備金		141,600
別途積立金		625,000
繰越利益剰余金		2,016,585
利益剰余金合計		2,783,185
自己株式	△	104,956
株主資本合計		5,321,237
<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>		
その他有価証券評価差額金		6,547
評価・換算差額等合計		6,547
<b>純 資 産 合 計</b>		<b>5,327,784</b>
<b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>		<b>7,498,304</b>

## 中間損益計算書 (平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売 上 高	1,739,304
売 上 原 価	1,326,977
売 上 総 利 益	412,327
販売費及び一般管理費	408,994
営 業 利 益	3,332
営 業 外 収 益	6,805
営 業 外 費 用	1,431
経 常 利 益	8,707
税引前四半期純利益	8,707
法 人 税 等	3,600
四 半 期 純 利 益	5,107

(注) 1株当たり中間純利益(期中平均発行株式数による) 0円31銭

## 中間株主資本等変動計算書 (平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本		
	資 本 金	資 本 剰 余 金	
		資 本 準 備 金	資 本 剰 余 金 合 計
平成26年4月1日残高	1,440,000	1,203,008	1,203,008
当中間会計期間中の変動額			
剰余金の配当			
中 間 純 利 益			
自己株式の取得			
当中間会計期間中の変動額合計			
平成26年9月30日残高	1,440,000	1,203,008	1,203,008

	株 主 資 本					
	利 益 剰 余 金				自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
	利 益 準 備 金	其 他 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計	利 益 剰 余 金 合 計		
平成26年4月1日残高	141,600	625,000	2,044,610	2,811,210	△104,054	5,350,164
当中間会計期間中の変動額						
剰余金の配当			△ 33,132	△ 33,132		△ 33,132
中 間 純 利 益			5,107	5,107		5,107
自己株式の取得					△ 901	△ 901
当中間会計期間中の変動額合計			△ 28,025	△ 28,025	△ 901	△ 28,927
平成26年9月30日残高	141,600	625,000	2,016,585	2,783,185	△104,956	5,321,237

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			純 資 産 計
	其 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
平成26年4月1日残高	6,732	△ 704	6,027	5,356,192
当中間会計期間中の変動額				
剰余金の配当				△ 33,132
中 間 純 利 益				5,107
自己株式の取得				△ 901
株主資本以外の項目の当中間会計期間中の変動額(純額)	△ 184	704	519	519
当中間会計期間中の変動額合計	△ 184	704	519	△ 28,407
平成26年9月30日残高	6,547	0	6,547	5,327,784

## 中間キャッシュ・フロー計算書(要旨) (平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)

(単位：千円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	264,499
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 101,582
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 35,454
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,395,262

## 会社の概要

## 株主メモ

社名	株式会社加地テック KAJI TECHNOLOGY CORPORATION
創立	明治38年5月(1905年)
会社設立	昭和9年2月(1934年)
資本金	14億4,000万円(東京証券取引所市場第二部上場)
製造品目	空気及びガス圧縮機 水冷・空冷式圧縮機 給油・オイルフリー・オイルレスタイプ圧縮機 石油化学・産業ガス用 電力・試験・一般産業用 ペットボトルブロー成形用 天然ガス自動車燃料充填用 燃料電池自動車燃料充填用 各種ガス回収精製装置
所在地	<b>本社・工場</b> 〒587-0064 大阪府堺市美原区菩提6番地 TEL: 072-361-0881 (代表) FAX: 072-362-4491 (人事総務部) <b>東京支社</b> 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2丁目20番15号 高田馬場アクセス3F TEL: 03-3232-2651 (代表) FAX: 03-3232-2650 <b>大阪支店</b> 〒556-0011 大阪市浪速区難波中2丁目10番70号 パークスタワー23F TEL: 06-7662-8600 (代表) FAX: 06-7662-8604 <b>サービスセンター</b> 〒275-0023 千葉県習志野市芝園2丁目2番6号 TEL: 047-452-7660 (代表) FAX: 047-452-7666

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第二部
株主名簿管理人兼特別口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付及び電話お問合せ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-288-324(フリーダイヤル)
特別口座管理機関取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほ証券株式会社 本店、全国各支店及び営業所
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告(当社ホームページに掲載) [アドレス] <a href="http://www.kajitech.com">http://www.kajitech.com</a> ただし、事故その他やむをえない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。